（様式3）

役員などの利益相反自己申告書（算出期間： 年1月1日～12月31日）

日本臨床外科学会会長　　万代　恭嗣 殿

申告者氏名：

所属（機関・教室/診療科）名：

（該当する箇所にチェックしてください）

□学会会長　□副会長　□常任幹事　□幹事　□監事　□学術集会会長　□次期学術集会会長

□学術集会準備委員長　□役員等選考委員会委員　□学術委員会委員　□編集委員会委員

□保険診療委員会委員　□支部委員会委員　□広報委員会委員　□財務委員会委員

□利益相反委員会委員　□国内外科研修委員会委員

A　申告者自身の申告項目

　　1）企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 役職（役職・顧問等） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

2）株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益）

（□有　・　□無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企業名 | 持ち株数 | 申告時の株値（1株あたり） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

　　3）企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬

（□　有・　□無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 特許名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

4）企業や営利を目的とした企業や団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料・司会料・助言など）

（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計100万円以上のものを記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 3 |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

　　5）企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料

（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計100万円以上のものを記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

　　6）企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（□有　・　□無）

（1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間100万円以上、奨学寄附金（奨励寄附金）については、1つの企業・団体から、1名の研究代表者に支払われた総額が年間100万円以上のものを掲載）

（申告額は所属機関の事務経費を控除した額です。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 研究費区分 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |

研究費区分：　①治験　　　②産学共同研究　　　③受託研究　　　④奨学（奨励）寄附金

金額区分：①100万円以上500万円未満　②500万円以上2,000万円未満　③2,000万円以上

　　7）その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）（□有　・　□無）

（1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 報酬内容 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |

金額区分：①5万円以上20万円未満　②20万円以上50万円未満　③50万円以上

B　申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

該当者氏名（申告者との関係）：

1）企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 役職（役職・顧問等） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

2）株の保有と、その株式から得られる利益（最近1年間の本株式による利益）

（□有　・　□無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企業名 | 持ち株数 | 申告時の株値（1株あたり） | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

　　3）企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬

（□　有・　□無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・団体名 | 特許名 | 金額区分 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日　　　　　　年　　　月　　　日

申告者署名：

受付番号：